



# News letter

## No. 81 January.2019

発行  
国際公共経済学会事務局

〒456-8612 名古屋市熱田区熱田西町1番25号 名古屋学院大学 伊藤昭浩研究室  
TEL 052-678-4078(ダイヤルイン:2743) E-mail:japan@ciriec.com http://ciriec.com

### 今号の目次

1. 第7回春季大会のお知らせ
2. 「国際公共経済研究」第30号論文募集
3. 第33回研究大会、学会4賞報告
4. 事務局より

## 1. 第7回春季大会のお知らせ

### (1) 春季大会について

日 程：2019年3月16日(土) 12:30~19:30

会 場：東京交通短期大学 豊昭学園1号館 (東京都豊島区池袋本町2-5-15)

開催実行委員長：藤井 大輔 (東京交通短期大学)

開催実行委員：植野 一芳 (大東文化大学)、小河 智佳子 (都留文科大学)

シンポジウム (パネルディスカッション) テーマ「都市における共生」(仮)

### 【開催趣旨】

現代の都市では、さまざまなハンディキャップを抱えた人々、LGBT等の性的マイノリティを抱えた人々、外国からの労働者など、さまざまな人々が生業を営んでいる。健常者だけでなく、これらの人々もいきいきと生業を営む都市こそ、国連の「SDGs」(「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会)の実現に向けた都市となるだろう。そこで、都市におけるさまざまな人々との共生のあり方を議論する。

大会プログラム(案)【最新のプログラムは学会HPでご確認ください】

12:00	受付開始
12:30~13:30	修士論文賞報告(大教室1・2・3)
13:30~15:00	一般・若手報告(大教室1・2・3)
15:00~15:30	理事会・修士論文賞審査(ゼミ室)
15:30~17:30	シンポジウム(パネルディスカッション)企画案(大教室1) パネラー:5~6名を予定
18:00~19:30	懇親会/表彰式(エントランスホール)

※一般・若手報告、シンポジウムは、非学会会員でも参加可能

## (2) 修士論文賞の募集

春季大会で本学会の「修士論文賞」の審査、表彰を行います。この賞は、2018年度に提出された修士論文の優秀論文を顕彰するものです。まず、論文審査で4点以内の論文を優秀論文として選出します。また、その優秀論文執筆者は、春季大会にて報告して、その報告内容を含めて、最優秀論文1点を選出します。以下の応募要領に即して、奮ってご応募ください。

### ① 応募資格：2018年度修士論文提出者

(応募者が学会員である必要はありませんが、学会員である指導教員の推薦が必要となります。推薦書は、HPからダウンロードしてください)

### ② 提出論文：下記の様式及び本会執筆要領による、修士論文をまとめた、12,000字の論文3部 および審査参考資料として修士論文原本のコピー1部

- ・目次：縮約版目次を作成し、修士論文原本の目次(原本コピー可)も添えて表紙の次に入れる。
- ・本文：修士論文の独創性、分析・検証手法を中心にまとめた12,000字のフルペーパーとする。  
本文分量は、図表を含めてA4(1頁・35字×40行)9頁以内とする。
- ・アブストラクト(英文)およびキーワードの記載は不要とする。
- ・注ならびに参考文献リスト：全文末にまとめて記載する。これらは字数に含まない。

### ③ 締切：2019年2月10日(日)消印有効

(提出論文3部+修士論文のコピーの郵送、メールでは受け付けません)

### ④ 郵送先：〒456-8612 愛知県名古屋市熱田区熱田西町1番25号

名古屋学院大学 商学部 伊藤昭浩研究室内 国際公共経済学会事務局

### ⑤ 優秀論文審査発表：2019年3月3日(日)にHP上に掲載し、本人と指導教員に通知します。

### ⑥ 優秀論文報告および最優秀論文審査、発表：2019年3月16日(土)の春季大会にて

## (3) 春季大会一般・若手報告の募集

春季大会の一般・若手報告を募ります。以下の応募要領に即して、奮ってご応募ください。

### ① 応募資格：本学会員の大学院生(修士・博士課程)及び一般会員

### ② 発表を希望する方は、(1)所属、(2)氏名、(3)テーマ、(4)日本語のキーワード(5語程度)、(5)日本語要旨(5行程度)を、2019年2月3日(日)までに事務局にメールでお送りください。

発表の可否について、事務局で簡単な事前審査を行い、1週間以内にご連絡します。

### ③ 宛先：japan@ciriec.com

※ フルペーパーの事前送付は必要ありません。学会誌への論文投稿を希望する大学院生は、ここで発表すれば、学会誌への投稿が認められます。ただし、発表から投稿締切まで僅かな期間しかありません。発表時まで論文をご用意することをお勧めします。詳細は事務局にお問い合わせください。

## 2. 「国際公共経済研究」第30号論文募集

---

学会誌『国際公共経済研究』第30号(2019年9月発行予定)の投稿を募集します。査読論文、研究ノート、図書紹介、随筆等、広く募集しますので、奮ってご応募ください。

1. 査読付き論文 当学会では、学会の水準向上のために、査読制度(レフェリー制度)を設けています。査読を通った論文が学会誌に掲載されます。

① 提出論文: 本会執筆要領による、12,000字の論文、3部

② 締切: 2019年3月31日(日)消印有効(メールでは受け付けません)

③ 郵送先: 〒456-8612 愛知県名古屋市熱田区熱田西町1番25号

名古屋学院大学 商学部 伊藤昭浩研究室内 国際公共経済学会事務局

※自由論題論文を投稿するには、毎年12月の研究大会、3月の春季大会、部会での報告が必須条件となります。

2. 研究ノート、図書紹介、随筆等

事前登録の必要は、ありません。

① 字数: 研究ノート 12,000字程度、図書紹介 1,500字程度(最大 3,300字以内) 随筆等適宜

② 締切: 2019年4月16日(火)消印有効(メールでは受け付けません)

③ 郵送先: 〒456-8612 愛知県名古屋市熱田区熱田西町1番25号

名古屋学院大学 商学部 伊藤昭浩研究室内 国際公共経済学会事務局

※掲載にあたりましては、編集委員会が審査します。

## 3. 2018年度研究大会、学会4賞報告

---

1. 第33回研究大会報告

2018年12月8日(土)、9日(日)に兵庫大学にて、第33回研究大会が開催されました。

2. 学会4賞の決定

〈学会賞〉藤原 直樹(追手門学院大学地域創造学部 准教授)

『グローバル化時代の地方自治体産業政策』

齋藤 長行(ビジネス・ブレイクスルー大学)

『エビデンスに基づくインターネット青少年保護政策』

〈尾上賞〉応募者なし

〈奨励賞〉受賞者なし

〈修士論文賞〉春季大会にて決定予定

## 4. 事務局より

---

### 1. 入退会員の紹介

#### ①入会

一般会員 2名（敬称略）

菊地 映輝	（慶應義塾大学 SFC 研究所）	濱田 洋	（兵庫県立大学）
-------	------------------	------	----------

学生会員 4名（敬称略）

劉 源	（中央大学大学院）	秋山 和子	（立教大学大学院）
浅野 京子	（大阪市立大学大学院）	細海 真二	（関西学院大学大学院）

#### ②退会（4名）（敬称略）

小野塚 亮、小苺米 清弘、石田 正昭、富沢 賢治

### 2. 年会費納入について

当学会は、2018年12月1日より新年度に入りました。つきましては、2019年度（2018年12月1日～2019年11月30日）の個人会費10,000円（大学院生は会費5,000円）を、同封しました振込用紙で納入をお願いいたします。会費未納の会員は、学会誌受領、大会参加、連携団体の会合出席等の会員サービスを受けられないことがありますので、ご注意ください。

### 3. 今後の主な学会行事予定

- ・次世代部会合宿 2019年9月
- ・第7回 CIRIEC 社会経済コンファレンス  
日 時：2019年6月6日（木）～6月9日（日）  
場 所：ルーマニア ブカレスト  
テーマ：Moving Towards a New Economic System
- ・第34回研究大会  
日 時：2019年12月7日（土）・8日（日）  
テーマ：未定  
会 場：高崎経済大学  
実行委員長：小熊 仁（高崎経済大学）

### 4. 学会ホームページ上での学会誌掲載論文の公開について

『国際公共経済研究』第30号（2019年9月発行予定）より、学会誌に掲載された査読付き論文について学会ホームページ上で公開いたします（PDF形式）。

※本件は2018年度第33回研究大会における総会（2018年12月9日開催）にて決定しました。

## 5. 国際公共経済学会役員選出規定の変更について

2018年度第33回研究大会における総会（2018年12月9日開催）において、国際公共経済学会役員選出規定の第3条の改正が承認されましたので、会員の皆様にお知らせするとともに、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

（目的）

第1条 国際公共経済学会規約第10条に基づいて、本学会役員選出の方法を定める。

### 【変更前】

（理事の選出）

第3条 選挙権、被選挙権は、本学会会員（学生会員を含む）が有する。

↓

### 【変更後】

（理事の選出）

第3条 選挙権は、本学会会員（学生会員を含む）が有する。また被選挙権は、正会員が有する。

## メールアドレス登録のお願い

国際公共経済学会事務局では今後、会員の皆さまへの周知事項は当ホームページへの掲載及び、電子メールによる実施を中心に行ってまいります。

つきましては、以下フォームより会員の皆さまの電子メール登録をお願いします。

### ・メールアドレスの登録方法

学会 Web サイトのトップページ「お知らせ」にあります「メールアドレス登録」をクリックし、フォームに各種情報をご入力ください。

学会 Web サイト <http://ciriec.com/>

入力フォーム URL <http://ciriec.com/mailInfo.php>

※すでにご登録されている個人会員の皆様につきましても、あらためてのご登録をお願いします。

※本件は2018年度第33回研究大会における総会（2018年12月9日開催）にて決定しました。

☆学会情報は、最新のものをホームページ <http://ciriec.com/> に掲載してありますので、ご参照ください。

☆学会への連絡は、メール（[japan@ciriec.com](mailto:japan@ciriec.com)）か郵便にてお願いいたします。

## 国際公共経済学会論文執筆要領

- (1) 論文は、日本語または英文で書かれたものとして、図表を含め、12,000字以内とする。英語の場合は、日本語の枚数に換算する。表題・執筆者名・所属機関名・キーワード(5語程度)を日・英文で明記する。また、英文要旨(5行程度)を必ずつける。
- (2) 論文は、原則として横書きとし、ワープロ原稿とする。
- (3) 表記は、現代仮名遣い、常用漢字とする。
- (4) 本文に挿入する表・グラフ・地図等、文字以外の資料については、必ずそのまま原紙として使用できる状態で送付すること。挿入箇所を本文中に明示する。
- (5) 注は文中の肩に(注1)のように記し、論文末尾にまとめる。
- (6) 章・節は、1、2、1)、2)、(1)、(2)の記号による。
- (7) 引用文献は注記する。記載は以下の方法による。
  - 著書(単独)の場合執筆者名、[出版年月]、『書名』、出版社、引用ページ
  - 著書(複数)の場合執筆者名、[出版年月]、「論文名」、編集者名、『書名』、出版社、引用ページ
  - 論文の場合執筆者名、[出版年月]、「論文名」、『雑誌名』、巻号、引用ページ
- (8) 提出:事務局に郵送にて3部提出。
  - 学会事務局から、概ね1週間以内に受領メールを出します。
  - 返信のない方は、事務局までお問い合わせください。

## 学会賞規定、および執筆要領

### 修士論文賞規定

- 1(目的) 国際公共経済に関する大学院修士課程修士論文等を顕彰し、修士課程在籍者およびそれに準ずる者の学術的研究の奨励に資するため、国際公共経済学会修士論文賞を設け、優秀なる修士論文等を審査選定してこれに賞を授与し、その業績を顕彰する。なお、「修士論文等」および「修士課程在籍者に準ずる者」の詳細については、理事会で決定する。
- 2(表彰) 受賞は毎年4点以内とする。受賞者には、毎年3月に開催される「春季大会」での報告と、論文の学会誌掲載が認められ、優秀賞の賞状を授与する。さらにそのうち1点を、最優秀賞とし、賞状と記念品を授与する。
- 3(論文の応募資格) 当該年度修士論文等の提出予定者  
なお、修士論文賞応募者については、学会員であることは不要とするが、「学会員である指導教官の推薦書」を必要とする。
- 4(応募論文) 応募論文は、修士論文を12,000字以内にまとめたフルペーパーとする。
- 5(公募) 本賞は、毎年1月に公募を開始し、2月10日に締め切る。公募の詳細については、審査委員会において決定する。
- 6(審査) 審査委員会は、応募論文を審査し、3月1日までに4点以内の受賞作を決定し、発表する。また、この受賞作の春季大会での報告のプレゼンテーションを審査し、論文審査と総合して最優秀賞を決定する。
- 7(報告) 研究会において審査委員長は、審査の経過を報告して、会長は対象作に賞を授与する。また、学会機関誌等でこれを公表する。